

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.4.21

No. 7

第一次進路希望調査まとまる 就職期希望者昨年実績 + 26人

先日卒業年次生の進路希望調査を行いその結果がまとまりました。昨年度は就職者が43%でしたが、今年は昨年就職出来た生徒数（実績）より26人増の79人（61%）と就職希望者がかなり増えました。但し現在就職か進学か未定の6人は就職にカウントしました。

先の大震災の影響が今後の日本経済にかなりの影響をもたらし、昨年以上に求人が危ぶまれています。本校だけで約30人近く希望者が増え、なおかつ上伊那地域でも今年の1月頃の集計で高校生の就職希望者が60人以上増えそうです。就職希望者の本年度の先行きが極めて心配となります。昨年度の生徒達はいまだに全員の就職が決まっています。本校でこれだけ就職希望者が増えれば、来年3月時点での就職未決定者がかなりの数に上りそうです。

就職希望者はこの現実をどう受けとめるのか真剣に考えないと、進路未定者の一人になる可能性があることを自覚してください。

5/30 産業視察アンケート提出期限厳守を!



5月30日に就職者と進学者に別れて企業視察と、進学ガイダンスに全員が参加することになっています。就職希望者が参加する産業視察の企業の一覧表が届き、すでに皆さんの手元にどの企業グループを見学するかアンケートが配られています。その提出期限が4月26日（火）となっています。28日までに安定協会に報告のため期限厳守してください。

今年も20社の名前があがっていますが、ここに名前があがっている企業全てが本年度求人をするとは限りません。明らかに求人しないと思われる企業も何社か有ります。求人の際も企業によっては工業科しか受け入れないところもあります。その意味でも今回は自分が就職したい企業を見に行くということではなく、自分が付いてみたい仕事と同じような仕事をしている会社や、自宅に近い会社で是非見てみたい、あるいは企業とはどのような雰囲気なのか見てみたいといったような観点で書いて下さい。

実際に就職試験を受けるときは改めて希望する企業に見学をお願いしますので、あまり特定の会社にこだわらなくても良いと思います。一番希望する会社は本番に回し、今回は別の会社を見ておくのも良いでしょう。今回別の会社を見ておけば、後で実際に受験する会社と比較が出来ます。

なお希望人数のバランスを見て、第二希望まで考慮して一グループ5~6人に係の方で再調整しますのであらかじめ承知しててください。

進学希望者は伊那文化会館近くの体育館にて進学ガイダンスが予定されています。自分の希望する各学校のブースに行き説明を受ける様になっています。まだ進学か就職か決めかねている人はとりあえずどちらかの希望で出してください。当日は学校までバスが迎えに来ます。就職と進学者に別れて乗車します。なお当日は全員がリクルートスーツで参加します。それまでにあらかじめ用意しておいてください。